

「農業サポーター人材バンク」の登録について

芦別集落農業支援センター（事務局市役所農林課内）

◎「農業サポーター人材バンク」とは

芦別市の基幹産業である農業において、農業従事者の高齢化により農業生産の確保や農地の維持が困難になりつつあります

このままでは芦別の農業の衰退が避けられない事態となります

そこで、中山間地域で農業を営む方々で組織する「芦別集落農業支援センター」（事務局市役所農林課内）事業として、耕作放棄地の発生を防止する活動、将来に渡り持続的な農業生産活動を可能にするため「農業サポーター人材バンク」を設け、労働力を必要とする農家の方及び定年等でリタイヤした方、時間に余裕があり農作業に興味のある方々に「農業サポーター人材バンク」に登録をしていただき、お互いに情報を共有し、双方が契約することで農業労働力を確保しようとする制度です

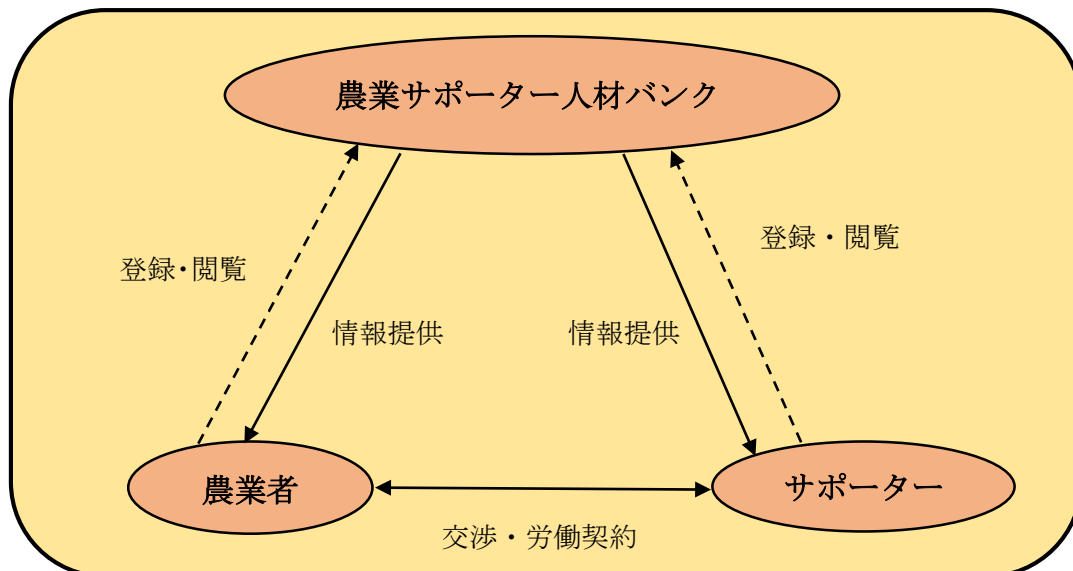
つまり簡単に言うと

農業生産を確保するため、労働力を必要とする農家の方と、農作業のお手伝いをしたい方（サポーター）が「農業サポーター人材バンク」に登録し、お互いの情報を共有し、双方で協議し労働力の確保につなげる場所です

※中山間地域とは、平野の外縁部から山間地を指します。山地の多い日本では、このような中山間地域が国土面積の73%を占めています。また、耕地面積の40%、総農家数の44%、農業産出額の35%、農業集落数の52%を占めるなど、我が国農業の中で重要な位置を占めています。また、中山間地域は、流域の上流部に位置することから、中山間地域の農業・農村が有する水源涵養機能・洪水防止機能等の多面的機能によって、下流域の住民を含む多くの国民の生命・財産と豊かな暮らしが守られています。

※芦別集落農業支援センターは、耕作放棄地の発生を防止する活動、将来に渡り持続的な農業生産活動を可能にする活動等について支援し、集落の持つ多面的機能の確保を図るための事業を総合的かつヶ丘区的に推進することを目的とする組織で、本年4月に設立されました。代表は、中山間芦別集落の吉村正典（黄金町）が務めております。

◎「農業サポーター人材バンク」のしくみ



登録条件	<ul style="list-style-type: none"> ○サポーター 18歳以上で健康な方（高校生は不可） ○農業者 市内で農家を営む方で中山間協定参加者
利用方法	○「農業サポーター人材バンク」に登録後、台帳を支援センターで閲覧し、条件に合う相手と直接交渉・労働契約を結びます
登録方法	<ul style="list-style-type: none"> ○申込用紙（サポーター、農業者用）は下記の方法で入手できます <ul style="list-style-type: none"> （1）芦別集落農業支援センター（市役所農林課内） （2）芦別市ホームページよりダウンロード ○登録申請書・本人確認ができる免許証等を持参し、「芦別集落農業支援センター」窓口へお越しください ○費用はかかりません

※台帳登録の有効期間は申込年度とし、次年度以降は継続登録の意向を確認し希望者は更新します

◎芦別集落農業支援センターは、耕作放棄地の発生を防止する活動、将来に渡り持続的な農業生産活動を可能にする活動等について支援し、集落の持つ多面的機能の確保を図るための事業を総合的かつ計画的に推進することを目的とする組織で、本年4月に設立されました。

◎問い合わせ先：芦別集落農業支援センター（事務局市役所農林課内）

TEL 22-2111（243）